

新庁舎に求められる機能への意見と対応

第4回委員会で提出した「新庁舎に求められる機能（資料4、参考）」について、以下の2種の意見に基づき修正しました。

（1）第4回委員会での委員意見に基づく修正

第4回委員会で委員からいただいた「機能に対する意見」について、対応方策を整理し、修正しました。（2～3 ページ）

（2）職員アンケート結果に基づく修正

第4回委員会で、委員の一人から「職員は、市民アンケート結果と同じような意見なのか。別の意見を持っているのか。」という意見がありました。

そこで、事務局から全庁に対して、第4回委員会の〔資料4〕及び〔参考〕を提示したうえ、新庁舎に求められる機能への意見を募集する「職員アンケート」を実施しました。その結果、計142件の意見があり、その内訳は以下のとおりです。

	小計	1	2	3	4	5	6
		市民サービスの向上	親しみの醸成と環境保全への貢献	自然災害に対する強靱化	執務環境の向上	セキュリティ対策、電子情報保護対策の強化	ライフサイクルコストの縮減
庁舎機能への意見	104	62	12	4	20	5	1
新たな提案	40	18	8	3	9	1	1
掲載内容の加筆修正等	23	21	2	—	—	—	—
掲載内容の同じ意見	41	23	2	1	11	4	—
建築設計に生かせる意見	33						
その他の意見	5						
合計	142						

上記意見のうち、「庁舎機能への意見」で、すでに〔資料4〕及び〔参考〕に掲載している内容以外のもの（上記表の二重枠線内）について、対応方策を整理し、修正しました。（4～8 ページ）

- ◆委員会意見及び職員意見と対応方策…資料4-1（本資料）P2～8
- ◆意見に基づき修正した「新庁舎に求められる機能（案）の構成」…資料4-2
- ◆意見に基づき修正した「新庁舎に求められる機能（用語解説）」…資料4-3

新庁舎に求められる機能(案)への委員会意見と対応 [1/2]

通番	分類			意見・指摘事項	対応方策	修正 有無
	大	中	小			
1	-	-	-	岐阜市の過去の歴史のことも参考にして検討するとのよいのではないかと、機能の中に、余裕という言葉が出てこない。ものの多様性や余裕といった観点は規模を決めるときには必要ではないか。	指摘事項を踏まえ、新庁舎建設を取りまとめていきたいと考えます。庁舎規模の増減は建設事業費の増減に直結するので、無駄の排除、効率的・多用途な空間利用を徹底し、限られた規模の中から「余裕」を生み出します。	無
3	1	(2)	エ	幼児を連れてお母さんが市役所で用件を済ませているときに預かってもらえるような機能を付け加えてもらいたい。郵便局が庁舎内にあると非常に便利である。	「1(2)エ 安心・快適な待合い環境の整備」に指摘事項を踏まえて加筆します。	有
4	1	(5)	ア		「1(5)ア 食堂、売店、金融機関等の設置」において、郵便局等その他施設は、新庁舎周辺の同類施設の立地状況を勘案しながら、来庁者の利便向上の観点で導入を進める旨を加筆します。	有
5	1	(7)	-	アクセス性を向上する周辺インフラの機能強化があっても良い。	アクセス機能について、「1 市民サービスの向上」で項目を起こして加筆します。	有
6	2	(1)	ア	市民が集える岐阜市の顔となるような施設にしていきたい。	建物デザインは、機能性を重視しながらも、景観への配慮、市民が親しみが持てるようなものを導入します。	無
7	2	(1)	ア	建物全体のイメージは、今はシンプルアードオープンという形で進んでおり、コスト削減にもつながるのではないかと、新庁舎ににぎわいをつくるきっかけにしたい。	市民が親しみが持てるようなものを導入します。	無
8	2	(2)	イ	市民に開かれた庁舎とするため、デザイン、使い方も含めて（頭を）柔らかくして考えてほしい。	庁舎に人が集いにぎわうことは大切だと考えています。そこで、岐大跡地に整備中のぎふメディアアコスモス内の（仮称）市民活動交流センターとの機能分担を図ります。	無
9	2	(2)	イ	例えば、北海道滝川市の図書館併設、愛知県犬山市の市民打ち合わせコーナー、市民交流スペースのNPOへの運営委託等。	タイトルを「ミニコンサート等が行える空間の創出」から「市民どうしが交流する空間の創出」と修正し、その説明も指摘事項を踏まえて加筆します。	有

新庁舎に求められる機能(案)への委員会意見と対応 [2/2]

通番	分類			意見・指摘事項	対応方策	修正 有無
	大	中	小			
10	2	(2)	イ	リアルな人と人とのつながり・交流が非常に大切になってくると思うので、何か市役所に行くとか、楽しいものとか、そういうものがあるような形の市庁舎を構築していただきたい。 浸水防止のために、庁舎の基準階を高くすればバリアフリーでなくなってしまうので、気を付けてほしい。 長良川が溢水するような状況を想定して検討する必要があるのではないかと。	(同9)	—
11	3	(2)	ア	浸水防止のために、庁舎の基準階を高くすればバリアフリーでなくなってしまうので、気を付けてほしい。 長良川が溢水するような状況を想定して検討する必要があるのではないかと。	設計時に指摘事項を考慮します。	無
12	3	(2)	ア	長良川が溢水するような状況を想定して検討する必要があるのではないかと。	浸水対策は、どのような形だと一番利便性が高く、災害等にも強い形になるかを設計時に考慮します。	無
13	3	(4)	-	危機管理体制の強化について、内容を充実すべき項目と考える。 職員が食事をとることができないか。ような空間が必要ではないか。	新庁舎建設の際に市役所の危機管理体制を強化することは、最重要課題の一つと捉えており、設計時に考慮します。 休養室(談話室)について、「4(3)書庫、収納庫、更衣室・ロッカー等」で項目を起こして加筆します。	無
14	4	(3)	エ	職員が食事をとることができないか。ような空間が必要ではないか。		有

新庁舎に求められる機能(案)への職員意見と対応 [1/5]

通番	分類		意見・指摘事項	修正案・理由	対応方策	修正 有無
	大	小				
1	1	(1) ア	1 市民サービス向上 (1) 案内機能に追加受付、ロビー、建物の外に各課から随時更新が可能な電子掲示板を導入し、開催される会議名やイベント予定などを所在地とあわせて常時表示する。【同種意見、他3件】	各会議室の名前が似通っており、市民には馴染みがないためか、北別館や明德庁舎での会議参加者が西別館に来てしまうことが度々ある。	「1(1)ア 総合案内所の設置」で、案内のほかに、当日の会議・イベント案内、気象・防災情報等を提供する案内板（電光掲示板）や、タッチパネルで目的地を誘導する案内板等の設置を検討することを加筆します。	有
2	1	(2) ア	新庁舎となる場合は、保健所も同一庁舎（もしくは、同一敷地内）とし、市民の利便性の向上を図る。	現在、保健所は市役所とは別の場所にあるが、市民の保健所への申請・届出時等には、市役所で発行する書類が必要となる場合があり、市民に不便をかけている。	保健所には各種窓口がありますが、例えば精神障害者保健福祉手帳の交付に伴う福祉医療の申請は、市民健康センターで受付可能であるなど、保健所を新庁舎に配置することでの市民サービスの向上は限定的と考えます。	無
3	1	(2) ア	精神障害手帳を取得（地域保健課、市民健康センター）し、障害福祉サービス（障がい福祉課）を受ける場合、税申告がされていないと、その申告手続き（市民税課）が必要となる。したがって、ワンストップにするのであれば、保健所機能の一部も集約する必要がある。	本庁舎など5つの建物が分散しているため、利便性が悪く、集約した窓口にすることで、利便性が悪くなる。また、市民健康センター等で可能ですが、その際に税申告をしていない人だけが本庁舎（市民税課）での手続きが必要となります。その件数は極めて少ないものと考えられます。	障害福祉サービスの手続きは、現在も市民健康センター等で可能ですが、その際に税申告をしていない人だけが本庁舎（市民税課）での手続きが必要となります。その件数は極めて少ないものと考えられます。	無
4	1	(2) ア	1 市民サービス向上 (2) 窓口機能 総合窓口について、災害時には災害対応相談窓口（り災証明、災害見舞金、災害弔慰金…）として機能させる。 効率的な市民対応をする。	被災時、どこかの課に何を相談すればいいかわかりにくいため、集約した窓口を活用することとし、窓口業務集約について、災害対応時のメリットを追記する。	り災証明等事務を担当する福祉政策課は「1(2)ア 窓口業務の集約配置」の対象課と想定しています。また、「1(4)イ 企画・展示スペースの確保」では、臨時行政窓口を設置できるように考えています。	無
5	1	(2) イ	番号札（自動交付）を設置するとともに、相談スペース、待合スペースを多めに確保する。	病院の様な診察券カードでもって、カードの裏面に次の向う担当課をさし示すシステムを構築する。	窓口業務の集約配置、ワンストップサービスの導入で、来庁者が移動しなくても手続きできる環境を目指しています。	無
6	1	(2) ウ エ	番号札（自動交付）を設置するとともに、相談スペース、待合スペースを多めに確保する。	窓口が足りず、廊下でも相談を行っている。	「1(2)ウ 受付・処理状況の情報提供」に番号札交付機を加筆します。	有
7	1	(2) -	窓口にて電話を設置し、他課に足で移動することを極力減らす。（他課での手続き内容等を相談者の目前で確認できる）	業務が細分化しているため、1か所で市民のニーズを充足できない。	窓口業務の集約配置、ワンストップサービスの導入で、来庁者が移動しなくても手続きできる環境を目指しています。	無
8	1	(4) ア	1 市民サービス向上 ・市の顔とすべき広報や観光課→1階へ	来庁者の利便性アップを最大の目的とするべき（ミニコンサートができる空間などは1階には不要）	「1(4)ア 受付・処理状況の情報提供」に番号札交付機を加筆します。	無

新庁舎に求められる機能(案)への職員意見と対応 [2/5]

通番	分類		意見・指摘事項	修正案・理由	対応方策	修正 有無
	大	中 小				
9	1	(5) ア	1 市民サービスの向上 (5) 便益機能 食堂、売店を複数設置 【同種意見、他7件】	食堂、売店は、職員だけではなく、市民も利用し、リフレッシュできる空間であるべきである。 現庁舎では、スペースが不足。品ぞろえも悪い。高層階の職員でもすぐ利用できるよう、低層と高層の2か所は、少なくとも設置する必要がある。 市民が市役所で手続きをした後で、他の機関に書類を郵送するケースもあるため。 (例：障害者の方が行うE T C割引手続きなど)	食堂や売店は、庁舎内の用事が長時間にわたる来庁者も利用する規模・水準を考慮しています。	無
10	1	(5) ア	1 市民サービスの向上 (5) 便益機能 郵便機関を追加する。	新庁舎完成時には、現在より多くの世代においてパソコン利用は容易であることや、スマートフォン等の携帯端末を持ち歩いていることが想像されることから、来庁者が利用できるパソコンや無線LAN (Wi-Fi) など最新の情報通信機器の設置は、来庁者利用の向上につながり、親しみのある庁舎となるものと考えられる。	「I(5)ア 食堂、売店、金融機関等の設置」に、新庁舎周辺の同類施設の立地状況を勘案しながら、郵便局を含め、来庁者の利便性向上の観点で導入を進める旨を加筆します。 今後のI T化の推進状況等を見ながら検討します。	有
11	1	(5) -	2 親しみが感じられ、環境保全に貢献する庁舎づくり (2)の来庁者が快適に過ごせる設備 「来庁者が利用できるI C T環境 (or設備)」を追加する。	トイレルについて ・ 入口の間口を車いすが入れるよう確保。 扉は、引き戸タイプとする。 ・ トイレル内のスペースは、車いすやベビーカーが動きやすいよう広くする。 ・ トイレルの個室扉も、一部引き戸タイプを設置。 ・ 消臭機能を設置 ・ 手洗スペースの数を確保し、自動蛇口。エアータオルの設置。 ・ おむつ交換スペースの確保 ・ 多目的トイレルの設置 (人工肛門等) 【同種意見、他6件】	トイレルについて、「I(6)ア ユニバーサルデザイン」の考え方を取り入れた整備の推進」で掲載した国の基準には具体的な記述が少ないことから、項目を起こして加筆します。	無
12	1	(6) イ	トイレルについて ・ 入口の間口を車いすが入れるよう確保。 扉は、引き戸タイプとする。 ・ トイレル内のスペースは、車いすやベビーカーが動きやすいよう広くする。 ・ トイレルの個室扉も、一部引き戸タイプを設置。 ・ 消臭機能を設置 ・ 手洗スペースの数を確保し、自動蛇口。エアータオルの設置。 ・ おむつ交換スペースの確保 ・ 多目的トイレルの設置 (人工肛門等) 【同種意見、他6件】	トイレルについて、「I(6)ア ユニバーサルデザイン」の考え方を取り入れた整備の推進」で掲載した国の基準には具体的な記述が少ないことから、項目を起こして加筆します。	有	

新庁舎に求められる機能(案)への職員意見と対応 [3/5]

通番	分類		意見・指摘事項	修正案・理由	対応方策	修正 有無
	大	中 小				
13	1	(7)	アイウ 大型商業施設のような立体駐車場を設置し、利用する階に停めて、階を移動することなく目的の課へたどり着けるようにする。【同種意見、他7件】	駐車場が狭く、繁忙期の出入りがスムーズではない。	「1 市民サービス向上」で、アクセス機能の項目を起こし、駐車場確保、同乗者の乗降一時停車場の設置、バス路線の誘導、自転車等駐車場の確保、駐車場・バス停から庁舎までの円滑な動線確保、等の視点を加算します。 (上記を含む)	有
14	1	(7)	イ 1 市民サービス向上 アクセス機能を追加 公共交通の利便性向上 【同種意見、他3件】	高齢化に対応したバスなど公共交通によるアクセス性の向上が必要である。		—
15	2	(1)	ア 2 親しみが感じられ、環境保全に貢献する庁舎づくり 良好な景観形成のため、岐阜市景観計画に定められた景観形成基準に適合させる。 地元のイベント盛り上げの一役買いたい。イベントの初日の出みたくに抽選イベントにしてもおもしろいかも。	良好な景観を形成していくには、市民の協力が不可欠である。景観計画を定めた岐阜市が率先して市民の手本とならなければならぬと考える。 (花火が見える環境ならいい) 長良川花火大会の日に市役所の屋上解放	「2(1)ア 建物デザイン」に示す“景観形成との調和”については、岐阜市景観計画を踏まえた取り組みを進めます。	無
16	2	(2)	イ 2 親しみが感じられ、環境保全に貢献する庁舎づくり (4)環境保全対策 考慮する資料に「環境アクションプランぎふ2012」を追加。	地球温暖化対策の実行計画（事務事業編）である環境アクションプランぎふ2012の考え方や方針に従ってエネルギー効率の高い庁舎を建設することが必要である。	イベント等支援の一つとして、庁舎の施設開放のあり方の中で考えます。	無
17	2	(4)	ア 4 執務環境の向上 全体の空調と、各スペースの空調の設置（室内温度や湿度・換気の適切な管理と空調の個別管理による節電効果） 【同種意見、他6件】	現在、空調を使用しても、春夏は暑く、冬は寒い状況である。また、時間外勤務の際は、空調が切れて更に過酷な環境で仕事をできている。それぞれの職場で空調管理ができていくことで、職場環境を快適にし、熱中症等の体調不良の防止に努めていく必要がある。 夏場、冬場において使用する空調設備（冷暖房）が庁舎全体に一括で稼働することも必要であるが、例えばフロア毎、会議室等個別に稼働管理できるようにし、節電する。	「2(4) 環境保全対策」に環境アクションプランぎふ2012を加算します。	有
18	2	(4)	イ 3 自然災害に対する強靱化 (3)ライフラインの確保 LPガス又は災害用バルクシステムを設置する。	災害時に都市ガスの供給が停止した場合の熱源を確保する	空調対策については、「2(4) 環境保全対策」で項目を起こして加算します。	有
19	3	(3)	-		災害用バルクシステムはLPガス用であるため、都市ガスを使用予定の新庁舎では導入しません。	無

新庁舎に求められる機能(案)への職員意見と対応 [4/5]

通番	分類			意見・指摘事項	修正案・理由	対応方策	修正 有無
	大	中	小				
20	3	(4)	-	3 自然災害に対する強靱化 (4)危機管理体制の強化 庁舎屋上にヘリポートを設置する	低層階出火時の避難など、災害緊急時の迅速な輸送のため	地域防災計画では、市庁舎は避難所や物資配分活動拠点等の位置づけがないため、ヘリポートを設置する必要性は低いと考えます。	無
21	3	-	-	3 自然災害への対応強化 大人数を収容できるメインフロアや大ホールなどの設置	現在の庁舎では災害が発生した際、市民を収容しきれないため	地域防災計画では、市庁舎は避難所の位置づけがなく、災害対応拠点としての機能を発揮することが求められるため、避難スペースは想定しないこととします。	無
22	4	(1)	ア	4 執務環境の向上 特別に部長室を設け、ガラス張り等で仕切る。	部長への直接のクレーム対応を避けることと、市民への部長の執務状況をアピールするため。	市民の意見・要望には組織力で対応するものであり、部長室をガラス張りにしても根本解決にはならないと考えます。また、部長の執務状況をアピールするのにガラス張りにする必要はないと考えます。	無
23	4	(1)	エ	消費生活課の計量検査所(現・本庁舎)と消費生活センター(現・ハートフルスタジアム)の統合	統合すればローテーションが楽になるほか、双方で繁忙期に助け合うことができるとする。	市民の利便性向上や業務上のつながりを考慮して配置を考えます。	無
24	4	(2)	イ	4 執務環境の向上 カンファレンススペースの確保	相談やカンファレンスをするスペースがない職場が多い。	庁内共用の小会議室を複数設置することで、カンファレンススペースに代用することが可能になるものと考えます。	無
25	4	(3)	ウ	食堂、売店、工事業者(アメリテイ業者)等の駐車スペース、市民からの廃棄物回収(蛍光灯)、庁内発生のアメリテイや粗大ゴミ等の保管スペース等の確保。	パツクヤード用駐車スペースの確保されたい。アメリテイ搬出作業中等は来庁者の通行に支障をきたす。また、南庁舎西面玄関には、廃棄物回収スペースや倉庫等があり雑然としている。	業務用物資、廃棄物等の搬出入空間については、来庁者動線と重ならない場所に確保するものとし、「4(3)書庫、収納庫、更衣室・ロッカー等」で項目を起こして加筆します。	有
26	4	(3)	エ	4 執務環境の向上 休養スペースの増設【同種意見、他2件】	市民窓口をもつ職場では、職員が休養している様子を見えないうように配慮している。快適な職場環境の確保と、効率的な業務の遂行には、十分な休養スペースの確保が必要である。	休養室(談話室)について、「4(3)書庫、収納庫、更衣室・ロッカー等」で項目を起こして加筆します。	有

新庁舎に求められる機能(案)への職員意見と対応 [5/5]

通番	分類			意見・指摘事項	修正案・理由	対応方策	修正 有無
	大	中	小				
27	4	-	-	開票所としての機能を加える。	選挙時の開票所は50m×50mの面積を必要としている。選挙時、特に衆議院解散時の会場確保に苦慮しておりより早い開票結果発表のため常設の開票所は必要である。なお期日前投票を1Fホールで現在行っているが、これについては今以上の面積確保が必要である。	開票に係る事務空間は重要な機能と認識していますが、それ以外で50m×50mの面積規模が必要な事務は少ないことから、現行どおり庁舎以外での確保を考えます。期日前投票の対応は「1(4)イ 企画・展示スペースの確保」でその趣旨を掲載しています。	無
28	4	-	-	4 執務環境の向上 折角、新庁舎を建設するのだから、備品(机・椅子・応接セット等)をコンセプトを持った統一感あるものを全庁的に導入する。	建物のコンセプト・デザインにマッチした備品を全庁的に揃えることで、見た目が良くなり、職員の仕事への意欲を向上させられる。又、訪れる市民にとっても心地よいものとなる。	経費節減の観点から、現庁舎で使用している備品類のうち、新庁舎でも使用可能なものは引き続き使用することを原則とします。	無
29	5	(2)	ア	4 執務環境の向上 (1)、若しくは(3)に、法令等により庁舎内に設置が義務付けられているサーバ機器等の保管スペースについて、入退室などのセキュリティや空調、無停電電源装置などの設備が十分確保された場所の設置を盛り込む。	住基ネット、戸籍のサーバについては、法令により庁舎外への設置が禁止されている。その他サーバ機器は、外部データセンターに設置しているが、ネットワーク機器やシステム監視機器、大量帳票については専用の印刷機にて庁内にて運用していることから、保管スペースについては、設備が整った環境が必要である。	サーバ機器については、電子情報の適正保護の観点から、「5 セキュリティ対策、電子情報保護対策の強化」で項目を起こして加筆します。	有
30	6	(1)	ウ	庁舎の長期使用に伴う将来の大型機器の更新について、建物内または、建物外からの搬入、搬出経路の確保がされなければ、大型機器(発電機、空調機)の更新工事のコスト削減、工期短縮となる。	空調機や発電機等、大型機器の機材搬入経路が確保されていない。	「6(1) 長く使い続けることを前提とした材料・工法等の選定」で項目を起こして加筆します。	有